

北海道医歌人会詠草

新教授誕生

美唄 吉村 誠治
新教授二代三代に引続き同門会より四代目出づ

日本ハム優勝パレードに沸く街を彼の祝賀のホテルに向ふ
次々に花束の来て渡さるる新教授に吾も期待あり

満席のグランドホテルの大ホール祝賀の宴盛り上がりたり

祝辞終へ最終便にて帰り行く理事長センター長に感謝込みあぐ

妖精

札幌 山口 康徳
この校庭はわれらがものと若き猪ところ狭しと氣迫もて跳ぬ

氷山の崩るる様をテレビに視頑な変ふるや外国トップは

異常なる高温海を蝕みて突如顔出す巨大なる烏賊

人々を奮起さすがに妖精はペットを抱き華麗なる技

極寒の地に生れたる幼鳥を救はむとして集団の愛

檜の杖

札幌 小国 孝徳
九十九歳の天寿を全うし給ひし昨日も今日も雪降り止まず
(魚住新先生)

しんしんと降る雪恋ひて赤道直下に泪ぐみにき六十二年前
ニューギニアの文化は六十年に変わるなし口赤く染めてビンロー
を囓む

一粒の米も食はず戦はしめ僅かな資産に税かけてくる
丸善に求めし檜の杖古りにけり沖縄にも四国にも吾を支へき

新春の事件簿

札幌 古屋 統
新年の特ダネ相次ぐ民放の午後のテレビの事件簿の時間

背景に何があつたのかと民放のゲスト俄に心理学者となる

のこぎりで肉親伴侶切り刻むことなく生きて老いし今があり

暗いニュース無かつた年の記憶なし治安の国と世界に誇りて
きみ逝けど医報医歌人会詠草欄絶えざらんことを希いて我ら

(悼・魚住新先生)